

あの頃の津山

美作総社宮への参拝風景

(昭和7〜17年頃)

昭和初期の美作総社宮（総社）への参拝の様子と想われます。上段の写真では、旗を先頭に、日章旗・旭日旗を手にした人々の行列が鳥居をくぐろうとしています。幟には「祈願、国威宣揚、武運長久、心身鍛錬、



写真提供（上段・中段）
江見写真館



現在の美作総社宮周辺

勤労報国」と書かれています。

中段の写真では、白い割烹着を着た女性たちが「大日本国防婦人会」の襷をかけて続いています。大日本国防婦人会は、満州国建国などで日本が中国・欧米列強との対立が激化しつつあった昭和7年に設立された女性の軍事援護団体です。太平洋戦争開戦の翌年、昭和17年に「大日本婦人会」と統合するまでの間、出征兵士の見送りや傷病兵士の慰問、出征兵士の家族の援護などの活動を行いました。

この参拝は、出征兵士の戦勝祈願なのでしょいか、それとも、戦意高揚を目的としたものでしょうか、いずれにしても、多くの人が動員されたようで、長い行列は八子坂の方まで伸びています。

当時の美作総社宮の周辺は、民家もまばらで水田が広がっていて、現在とは大きく風景が異なっています。これら2枚の写真は、当時の、のどかな農村の様子と厳しい世相を、同時に写し出しています。

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

岡津山郷土博物館 ☎22・4567



学校の勉強ってすぐに覚えられないことも多かったよな。でも、好きな趣味のことだと覚えられたりするものだよな。…ということからは、勉強を趣味にしたり、趣味の中で勉強したりすればいいのかな。まず、勉強を趣味に…いや、無理だろ。じゃあ、趣味の瞑想で勉強を…考えごとできないし…。(´・`)

取材でお邪魔したのに、広報紙に掲載できなくてごめんなさいシリーズ。鬼さんが大活躍した中央児童館・節分の豆まきイベント別の意味で「お邪魔虫」だった城西浪漫館の婚活パーティー…皆さんの出会いは、わたしの心のページに掲載されています。次はどこにお邪魔するでしょう?。(G)

毎月、広報クイズにたくさんのご応募をいただき、ありがとうございます。今月の広報クイズ、今までの出題傾向とは、異なった問題にしているのです、すこし難しいかもしれません。でも、答えは必ず紙面内に隠されているので、よく探してみてくださいね。ヒントは、17ページの下の記事。(修)

今月の表紙

親子で仲良く
3B体操
南児童館（横山）

編集・発行（毎月10日発行）

津山市総合企画部秘書広報室（市役所3階）〒708-8501 岡山県津山市山北520番地
☎0868-32-2029 ㊚0868-32-2152 ㊜kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページ版

☆秘書広報室のフェイスブックはこちら
<http://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>



秘書広報室フェイスブック



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください